

「広島市スポーツ振興計画」における令和3年度の主な取組について

基本方針	主な施策	令和3年度の主な取組内容
1 地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	スポーツ・レクリエーション活動の場の整備・充実	(1) スポーツ施設の耐震化〔7,210万円〕 ・ 耐震補強工事 南区スポーツセンター ・ 非構造部材の耐震対策基本設計 東区スポーツセンター、総合屋内プール、佐伯区スポーツセンター ・ 非構造部材の耐震対策実施設計 中区スポーツセンター、安佐南区スポーツセンター、宇品体育館 (2) 吉島屋内プールの建替え〔1億9,338万円〕 (3) 筒瀬運動広場の整備〔1億8,960万円〕 ・ 管理棟その他建設工事 (4) 広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備〔1億6,800万円〕 ・ 実施設計、造成工事等 (5) 広島広域公園の改修〔3億7,560万円〕 ・ 補助競技場トラック改修工事等
	障害者のスポーツ・レクリエーション活動の促進	(1) 障害者スポーツ大会や健康づくり教室、多様なスポーツ教室の実施等〔2,642万5千円〕
2 学校における体育・スポーツの充実	子どもの体力向上等に向けた運動・スポーツ活動の促進	(1) 部活動指導員配置促進事業〔9,441万5千円〕 ・ 教職員の働き方改革と部活動のより一層の活性化を図るため、部活動指導員を市立中学校等64校に143名程度配置 (2) 体力向上に係るハンドブック、体力優秀賞の配付等〔149万9千円〕 (3) 体力向上推進校（4校）での取組推進、教員の指導力向上に係る研修会〔37万9千円〕
3 競技力の向上	ジュニア選手の育成・強化	(1) 初心者向けスポーツ体験教室の開催〔102万4千円〕 ・ 柔道及びBMXを始めるきっかけづくりとして、柔道教室（全6回）、BMX教室（全2回）を開催 (2) 競技力向上対策事業補助〔624万8千円〕 ・ 国体正式競技（31競技28団体）の競技団体が実施する強化合宿、遠征及び強化練習会の経費の一部を助成
	障害者スポーツの競技力向上の支援	(1) 障害者スポーツ大会出場支援事業〔85万円〕 ・ 全国障害者スポーツ大会への選手団派遣費用の負担に加え、次のとおり、大会参加費用の一部を助成 【助成内容】 全国障害者スポーツ大会中国・四国ブロック予選会（団体競技）：選手一人あたり1万円 全国規模の大会（個人競技）：1万円（上限5万円） 全国規模の大会（団体競技）：選手一人あたり1万円 国際大会：5万円（国内開催の場合は1万円）
4 まちの活力創出に向けたスポーツの振興	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機としたスポーツ振興に関する事業の推進	(1) 東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の受入れ〔2億1,860万1千円〕 ・ オリンピック事前合宿の受入れ：メキシコ合衆国（体操ほか6競技）、キューバ共和国（野球） ・ パラリンピック事前合宿の受入れ：メキシコ合衆国（陸上・水泳） ・ スポーツと平和に関するシンポジウムの開催 (2) 聖火リレーの実施〔2,924万5千円〕 ・ 平和記念公園などをルートとする聖火リレーの実施
	国際的・全国的なスポーツ大会等の開催・誘致等	(1) 国際大会、全国大会の誘致・開催支援〔2,370万円〕 ・ 大会概要は別紙2のとおり
	トップス広島等との連携によるプロスポーツ・企業スポーツ等の振興	(1) トップス広島の試合観戦の促進〔147万7千円〕 ・ トップスポーツ観戦ラリー事業（試合観戦した方を対象にスポーツチーム・選手に関する賞品の懸賞を行う事業） ・ 市内スポーツ関連施設に設置しているトップス広島応援横断幕及びのぼり旗の更新